



特別支援教室

ひまわり

ふだんは自分のクラスで学習し、  
週1回、2～3時間だけクラスを抜けて  
特別な指導を受けます。

## 次のような願いに寄り添う教室です

- 集団活動に上手に参加できるようになりたい。
- 友達と、もっとうまく関われるようになりたい。
- 安定した気持ちで学校生活を送りたい。
- 自分に合った学習の方法を知りたい。
- 周りの状況を理解して、場に合わせた行動がとれるようになりたい。
- こだわりと上手につき合えるようになりたい。

…… など

毎日

大人数の友達と

一緒に学習する



これが



合っついでんかおらなば…

週に数時間だけ

少ない人数で

学習する。



この方が



力を伸ばせるようになります。

**その場所が・・・  
ひまわりです。**

一人一人のペースで、「苦手なこと」

「がんばりたいこと」の勉強をしています。



がんばり屋さんが  
いっぱいいます！！



先生と1対1、または1対2で  
その子に合わせた教材を使い、スモールステップで  
指導します。



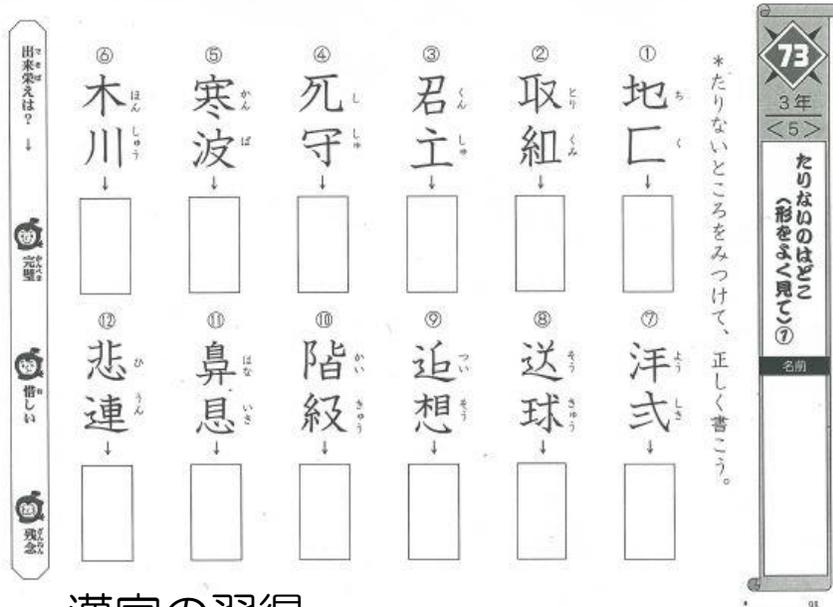
4人～10人程度の小集団で  
集団の中での行動を一緒に考えます。



- ☆ねらい👉
- ・発達段階に応じた課題設定により、成就感を味わうことで自信を付け、自己肯定感を高める。
  - ・集中する・話を聞く等の学習の姿勢を身に付ける。
  - ・自分の気持ちや考えを相手に伝える、相手の言葉や行動の意味を理解するなど、コミュニケーションの力をつける。
  - ・感情のコントロール方法を学ぶ。
  - ・社会性を身につける
  - ・手指の巧緻性、集中力を高める。
  - ・語彙を増やす。

等

# 例①「自分に合った学習の方法を学ぶ」



漢字の習得

～欠書補完プリントを使って～



～漢字パズルを使って～

# 例②「絵カードを使ったコミュニケーションの学習」



このあとどうなるの？

クラス遊びで、男子はドッジボール、女子は大なわとびがいいと言っています。

A



話し合いをして順番に遊ぶ

B



お互いに無理やり自分の意見を  
通そうとする



ゆずり合うと、お互いの希望がかなう（対立することなく、クラス遊びができる。）

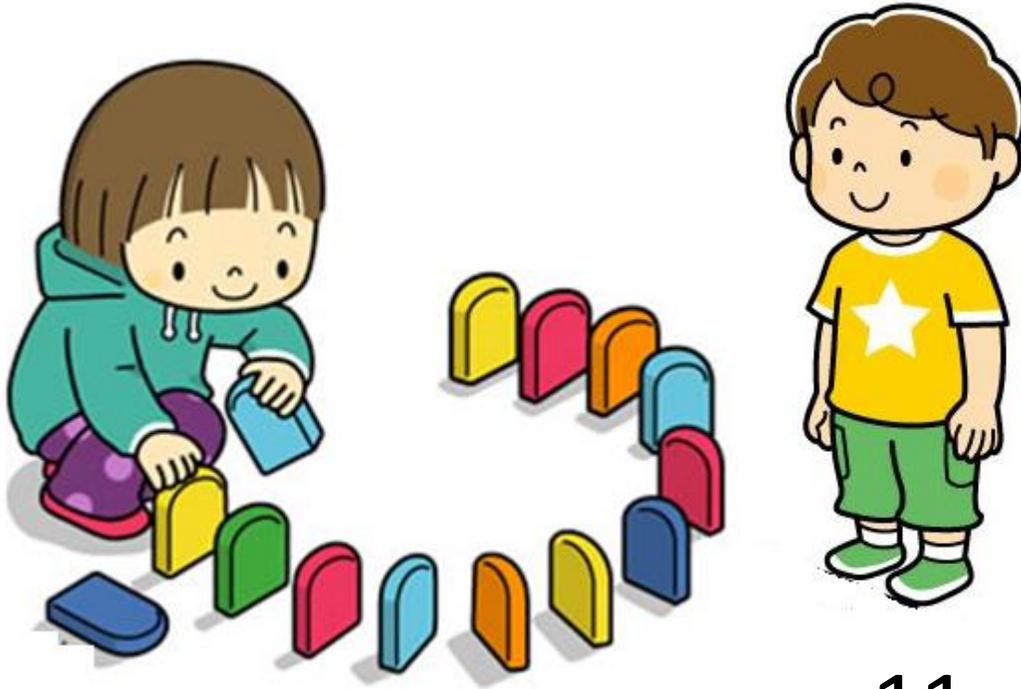


どちらのやりたいことも  
できない（言い争っているうちに休み時間が終わる。）

## 例③「小集団での活動」

### 「協カドミノ」

- 相談、協力しながら、コースを決めよう。
- 自分が失敗した時、友達が失敗した時の適切な言葉かけについて知ろう。



# 例④「小集団での活動」



## 「文字ぴったん」

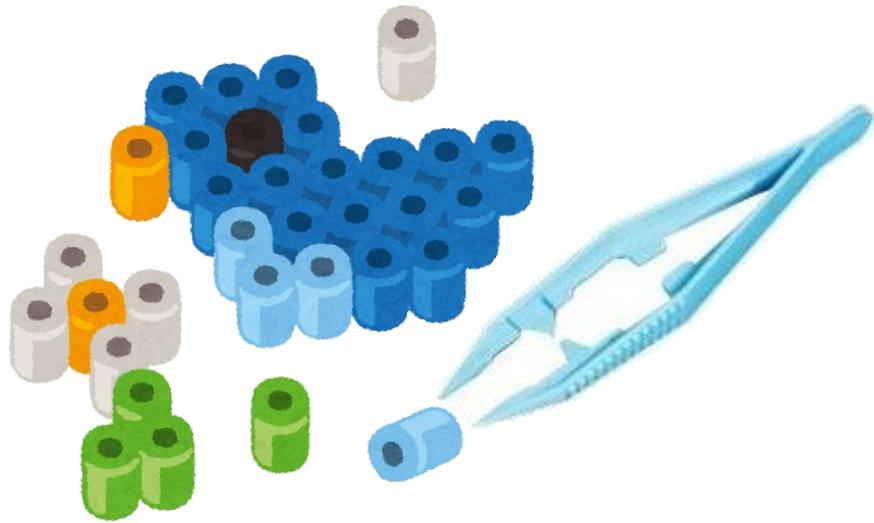
- カードを使って言葉を作るゲーム  
語彙力の獲得とみんなでマスを埋めると  
いう協力も必要です。

## 「お知らせミッション」

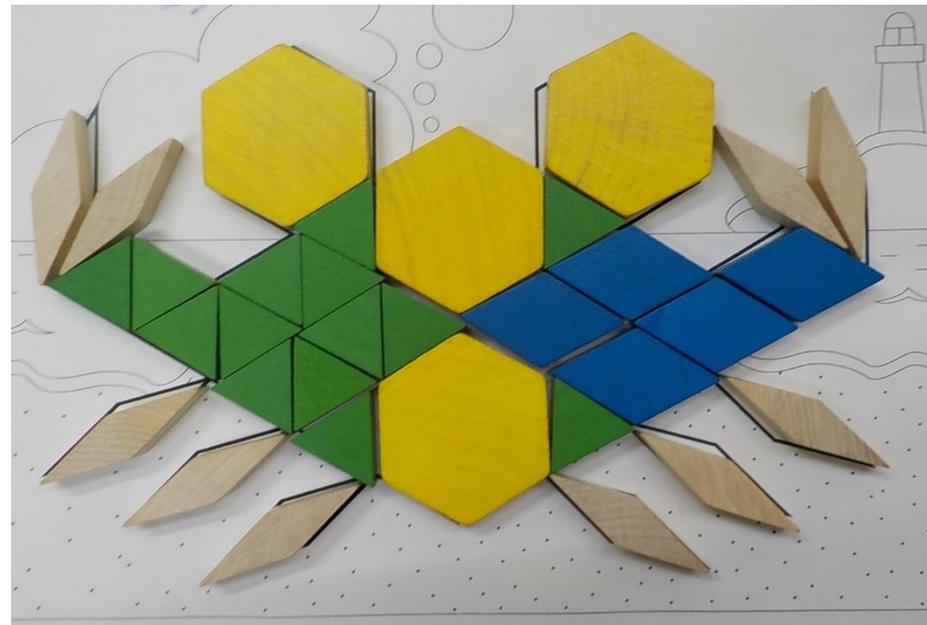
- 伝える力、聞き取る力が必要です。

<p><b>お知らせ ミッション</b></p>	<p>&lt;めあて&gt; きょうりよく ・ふたりで協 力 してミッシ ョンを せいこう 成功させよう</p>	<p>&lt;やりかた&gt; ①ペアになり、お互 いのシートが見え ないように座る</p>
	<p>受信係 ↓ いわれたことを ただ 正しく聞きとろう</p>	<p>②伝達係と受信係 を定める</p>
<p>わからなかったら もう一度聞こう。</p>	<p>伝達係 ↓ あいて 相手にわかりやすく 伝えよう</p>	<p>③伝達係は、シート にカードを1枚ず つ置く</p>
<p>楽しみマスター ①勝っても威張らない。 ②負けても怒らない。 ③ルールを守って ゲームを楽しむことが 出来る遊びの達人!</p>		<p>④受信係は伝達係の 指示に従って自分 のシートにカード を置く</p>

# 例⑤「手先の巧緻性・集中力をたかめる・空間認知」



アイロンビーズ



パターンブロック

# 特別支援教室ひまわりでは 学校生活で困った時

友達と仲良く  
するコツ

上手に話を  
聞くコツ



上手に相談  
協力するコツ

漢字をおぼえるコツ

みんなの前で  
うまく話すコツ

いろいろなコツを一緒に考えます

**「ひまわり」を利用するためには・・・  
いくつかの手続きが必要です。**

**学級担任、または特別支援  
コーディネーターへご相談  
ください。**

